

2.16 Web クライアントのインストール

Web クライアントを使用するコンピュータに対してインストールを行います。**Web** クライアントがインストールされたコンピュータでは、伝票入力やワークフロー、BI 等の機能に限定して利用することができます。

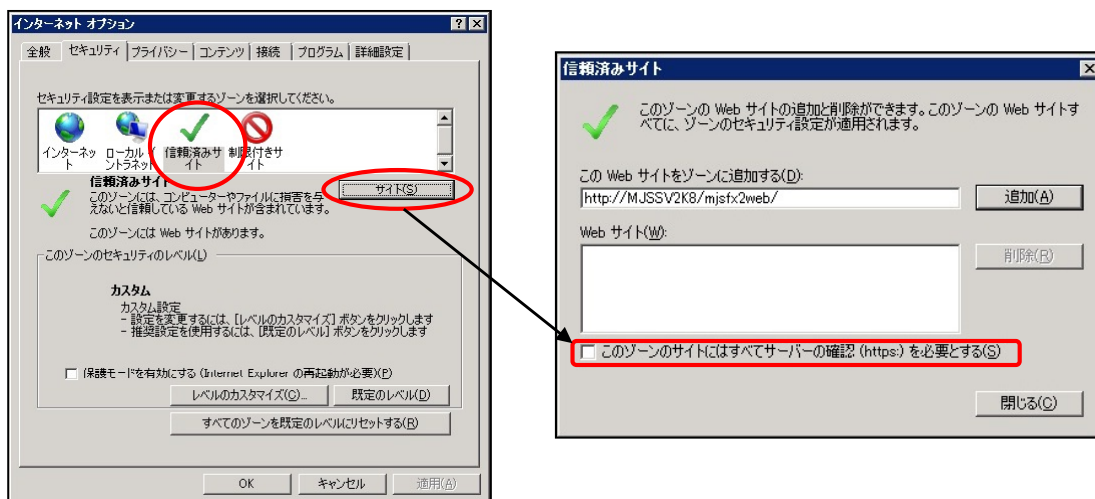


- ・クライアントがインストールされているコンピュータに、Web クライアントをインストールすることはできません。



- ・『[2.12 ユーザー権限インストール](#)』を行っている場合は、管理者の他にクライアントユーザーによるインストールが可能になります。
- ・『[2.13 サイレントインストールの設定](#)』を行っている場合は、各クライアントに対し自動的にインストールが実行されるため、インストールが不要になります。
- ・「Microsoft .NET Framework 2.0 ~ 3.5 SP1」がインストールされている必要があります。「Microsoft .NET Framework 2.0 ~ 3.5 SP1」がインストールされていない場合、インストールメニューから必須コンポーネントのインストールを行ってください。インストール方法については、『[2.2 Microsoft .NET Framework のインストール](#)』を参照してください。
- ・Internet Explorer で次の設定を確認してください。

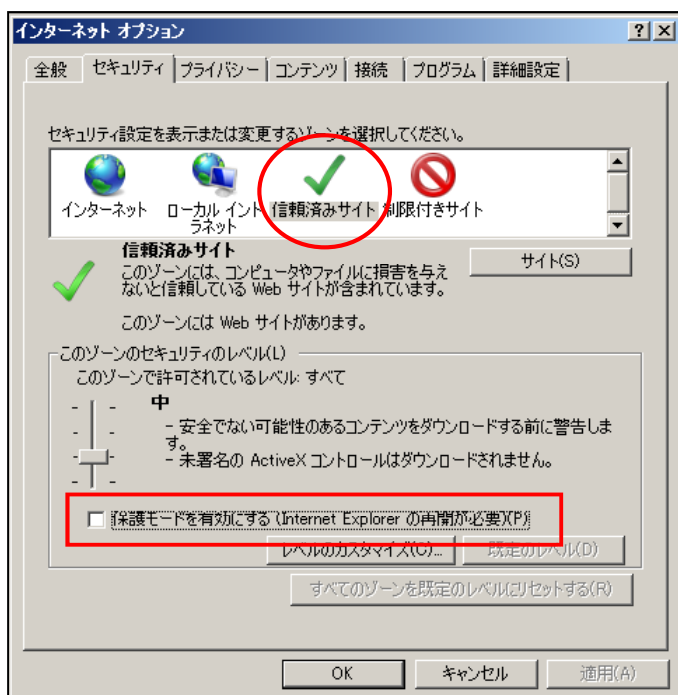
- (1) 各クライアントで Internet Explorer (IE) の信頼済みサイトに Galileopt NX-Plus サーバを登録する必要があります。Web クライアントをインストールする前に、[ツール]-[インターネットオプション]を開き、信頼済みサイトで「このゾーンのサイトにはすべてのサーバの確認 (https:) を必要とする」のチェックを外して適用しておきます。この状態で Web クライアントをインストールすると、自動的に Galileopt NX-Plus サーバが信頼済みサイトへ追加されます。



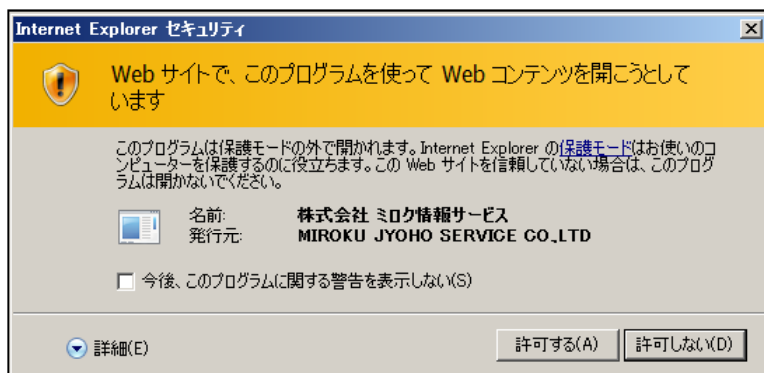
- (2) フロントオフィス（データエントリー等）を使用する場合は、Internet Explorer（IE）の[ツール]-[ポップアップブロック]-[ポップアップブロックを無効にする]を選択して、ポップアップブロックを解除します。



- 各クライアントマシンでの信頼済みサイトの設定で、「保護モードを有効にする」のチェックが外れていることを確認してください（IE の既定ではチェックが外れた状態です）。



保護モードが有効の場合、伝票・申請書の起動又は BI にて、次のようなセキュリティ警告のダイアログが表示され、[許可しない] をクリックすると処理が正常に起動できません。



①『Galileopt NX-Plus』 Web クライアントはアプリケーションサーバからインストールすることができます。Galileopt NX-Plus Web クライアントをインストールするクライアントマシンのブラウザに次の URL を入力します。

「<http://アプリケーションサーバ名/mjsfx3web/setup/index.htm>」



② [インストール] をクリックします。



- ・必須コンポーネントがインストールされていない場合は、次の Galileopt インストールメニューが表示されます。
- ・Windows 8.1/10 の場合、「.NET Framework 3.5 の有効化」をクリックしてください。



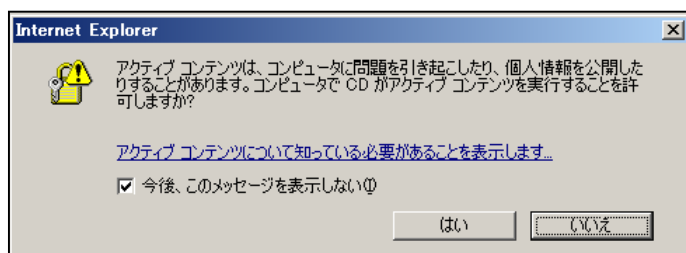
(Windows 8.1/10 の場合)

- ・Windows Server 2008 の場合、まず「Microsoft .NET Framework 3.5SP1 のインストール」をクリックして Microsoft .Net Framework のインストールしてください。次に「Microsoft .NET Framework 3.5SP1 Language Pack のインストール」をクリックして、Language Pack のインストールを行ってください。

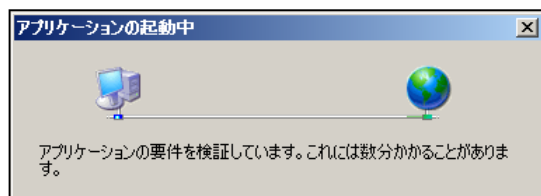


(Windows Server 2008 の場合)

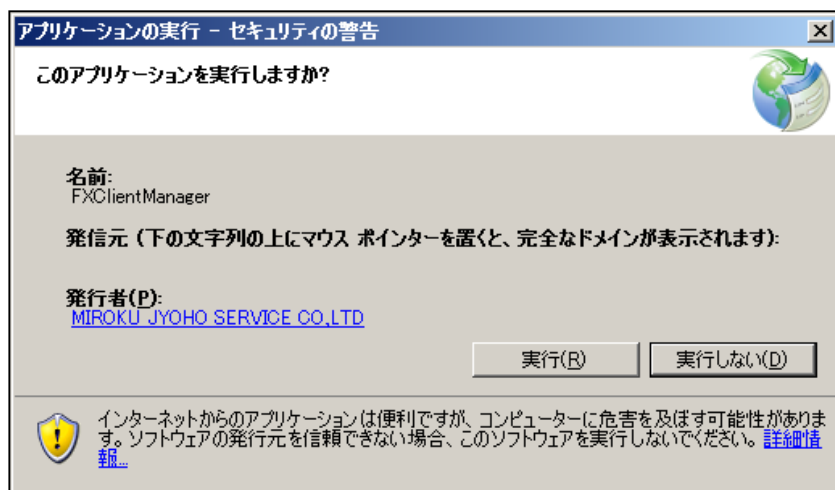
③以下の画面が表示された場合、「はい」を選択します。



④「アプリケーションの起動中」画面の後、「アプリケーションの実行」画面が表示されます。



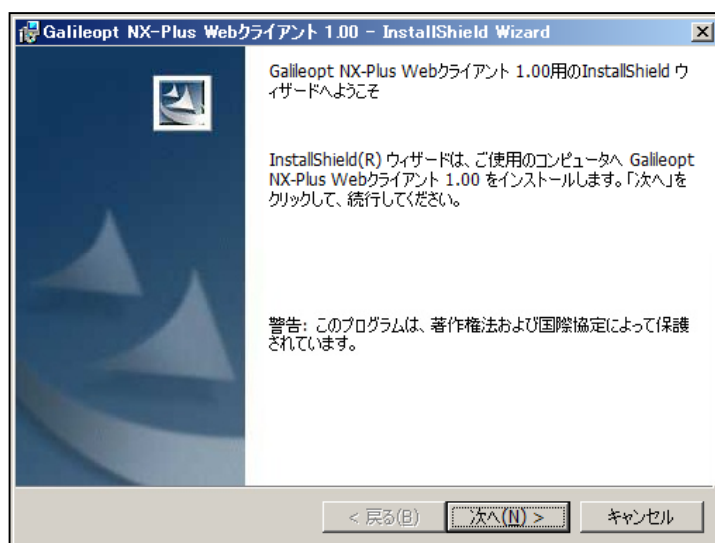
「実行」を選択します。



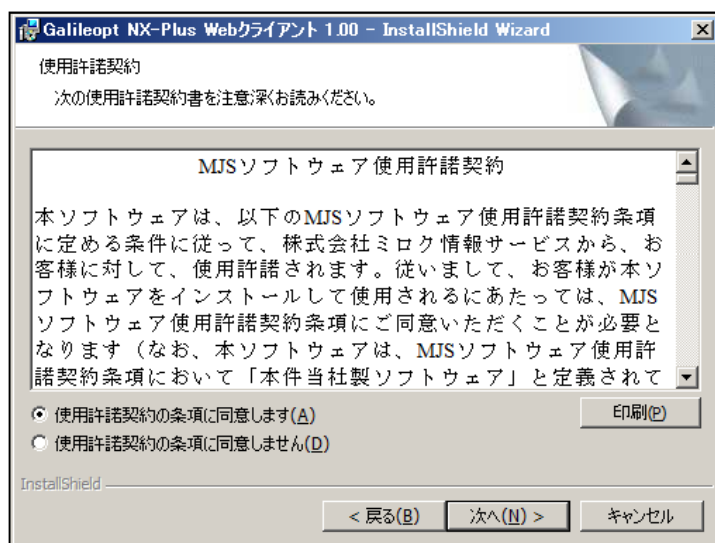
⑤セットアップの準備が行われます。準備完了後、この画面は最小化されてセットアップの終了まで待機します。Galileopt NX-Plus Web クライアントのインストール完了後に、最小化されたまま自動で終了します。



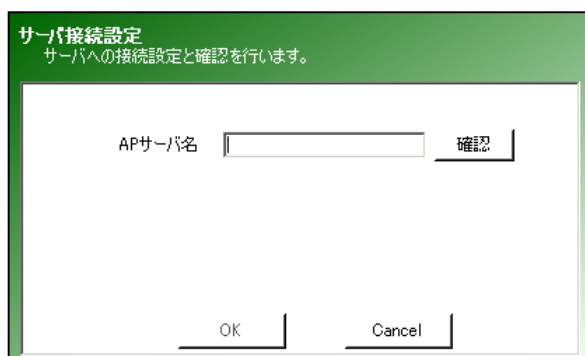
- ⑥「Galileopt NX-Plus Web クライアント」の画面が表示されます。[次へ]をクリックします。
(この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります)



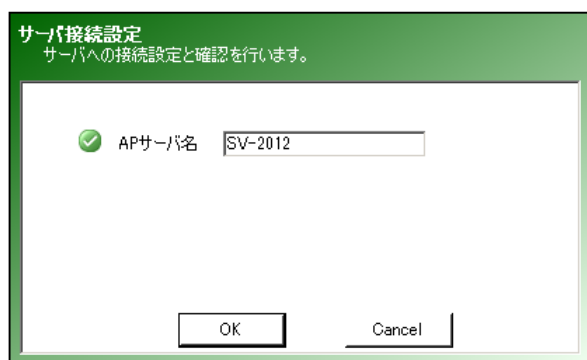
- ⑦「ソフトウェア使用許諾同意書」の内容を確認後、「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択して、[次へ]をクリックします。「ソフトウェア使用許諾同意書」の内容については、「印刷」で印刷することができます。



- ⑧「AP サーバ名」にアプリケーションサーバをインストールしたサーバのマシン名を入力し、[確認]をクリックします。



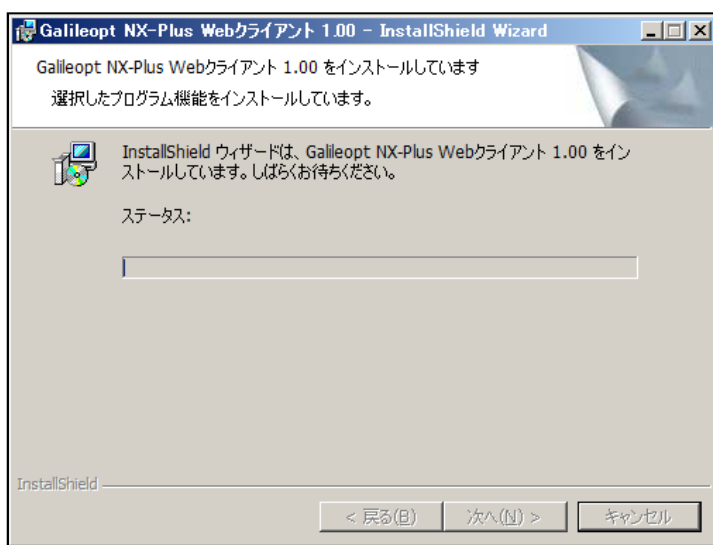
- ⑨「AP サーバ名」にアプリケーションサーバをインストールしたサーバのマシン名が表示されます。内容を確認して [OK] をクリックします。



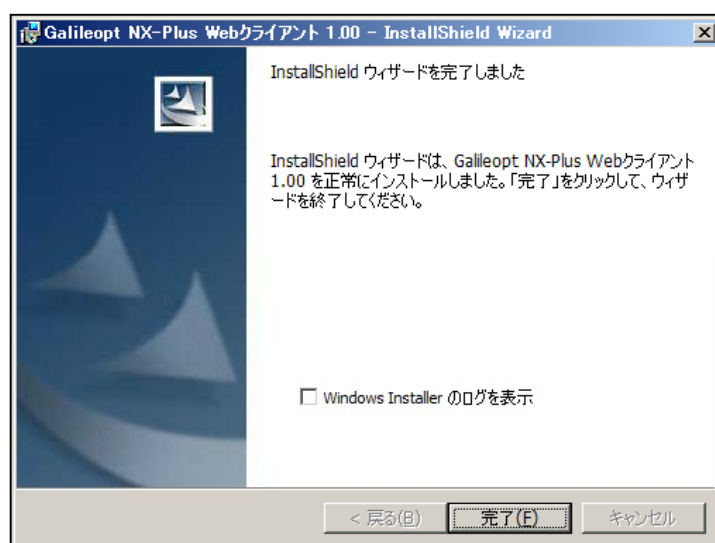
- ⑩ [インストール] をクリックすると、インストールが開始されます。



- ⑪ ファイルのコピー、各種設定が行われます。



- ⑫ [完了] をクリックすると、「Galileopt NX-Plus Web クライアント」のインストールは終了です。



- ⑫ デスクトップに「MJS Galileopt NX-Plus Web」のアイコンが作成されます。

